

YUASA PRIMUS オープンレンジ 保証書

型番 PRV-601S

持込修理

保証期間 (本体)	お買い上げ日より 1 年間	
※お買い上げ日	平成 年 月 日	
お客様	ご住所	〒□□□□-□□□□
	ご芳名	様
販売店	ご住所 店名	TEL () - ()

☑**ご販売店様** ※印欄は必ず記入してお渡してください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（業務用の使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- (ト) 消耗品を交換する場合。
- (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元（保証責任者）又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お願い

一度で使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございませぬ。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障（本体の水洗いなど）などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように（部品代、送料など）お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 9 番 8 号 電話 (03)5695-1503
http://www.yuasa-p.co.jp/

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前 10 時～12 時・午後 1 時～5 時



0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

V-100

YUASA PRIMUS

オープンレンジ

型番

PRV-601S

取扱説明書（保証書付）

一般家庭用

（業務用としては使用しないでください）

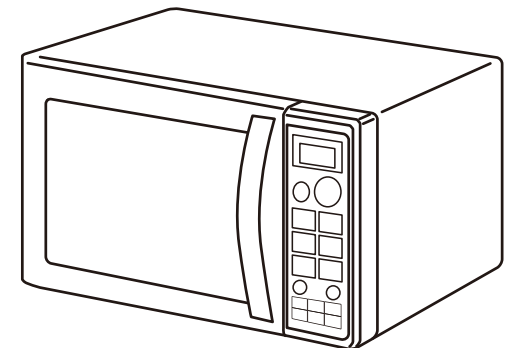
このたびはオープンレンジをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」（1～7ページ）はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

経年劣化によるご注意

長年使用しているオープンレンジは、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意	1-7
各部のなまえ	8-9
空焼きのしかた	10
使える容器・使えない容器	11
使い方	12-24
加熱のしくみ	25
お手入れのしかた	26
故障かな?と思ったら	27
仕様	28
アフターサービスについて	29
保証書・お客様ご相談窓口について	裏表紙






- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意



ご使用前に次の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

絵表示について

  この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

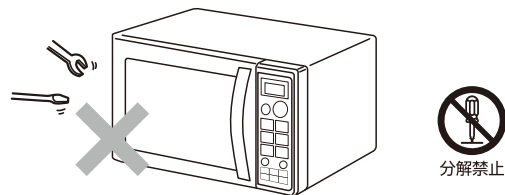
  この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

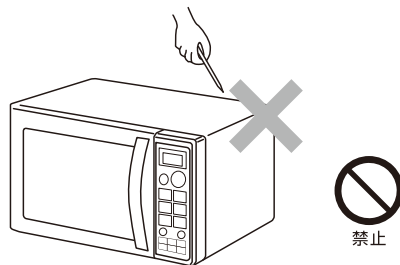
修理技術者以外の方が、分解・改造・修理をしない

- 火災・感電・ケガの原因になります。本体や、ドアなどの分解・修理・改造を行うのは危険です。また、キャビネットを外した状態では絶対に使用しないでください。修理はお買い上げの販売店または、お客様修理ご相談窓口にご相談ください。



吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない

- 感電・ケガの原因になります。異物が中に入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。



警告

ドアやドアのすき間が破損した場合は使用しない

- 必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。



● レンジ加熱のとき ●

密封容器に液体食品を入れて加熱しない

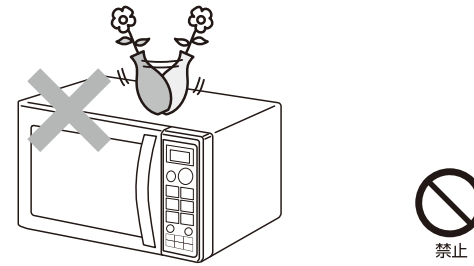
- 爆発するおそれがあります。



警告

上に水などの液体の入った容器を置かない

- こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電・火災のおそれがあります。



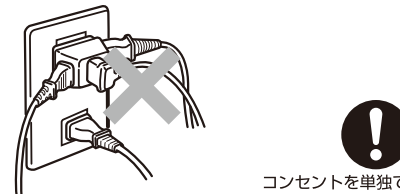
梱包されていたポリ袋は、幼児の手の届くところに置かない

- 中に入ったり、頭からかぶるなどして、窒息する原因になります。



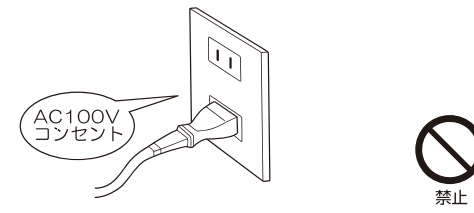
定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



交流100V以外で使用しない

- 火災の原因になります。



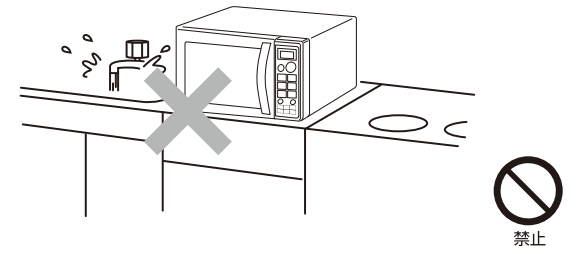
使用前に、包装材は全て取り除く

- 変形・発火・火災の原因になります。



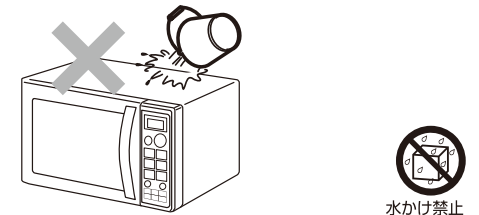
水のかかるところや火気の近くで使用しない

- 感電・火災の原因になります。



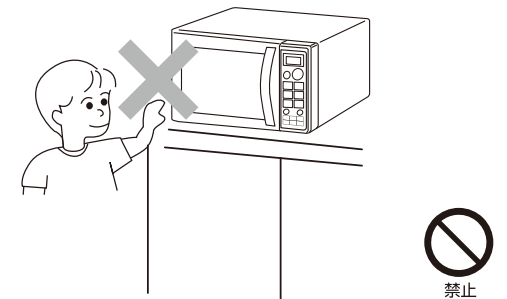
本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。



子供だけで使わせない

- 誤操作による危害を認識し安全に操作できない子どもだけでは使わせないでください。必ず、大人の方の監督のもとで使用してください。感電・ケガ・やけどの原因になります。



燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない

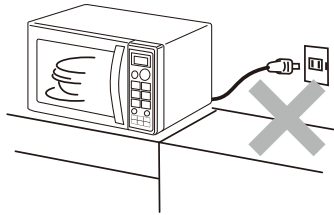
- 焦げや火災の原因になります。じゅうたん・畳・テーブルクロスの上に置いたり、カーテンなどの近くに置かないでください。



警告

調理中は絶対に、電源プラグを抜き差ししない

- 感電や火災の原因になります。



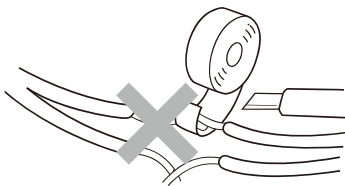
電源コードは、排気口や温度の高い部分に近づけない

- 火災・感電の原因になります。



電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



異常時(こげ・臭い等)は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください

- 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。
また、スプレー缶は引火や破裂のおそれがあるため、近づけないでください。



プラグを抜く

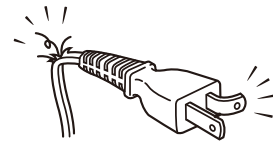
庫内を常に清潔な状態に保つ

- 電子レンジ(特に庫内)は定期的に清掃し、食品くずなどは必ず取り除いてください。
- 庫内に汚れがあると機器に損傷が発生したり、機器の寿命に悪影響を及ぼし危険な状態になるおそれがあります。



電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
すぐにお買い上げの販売店、またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。
修理技術者以外の方が、修理をしないでください。



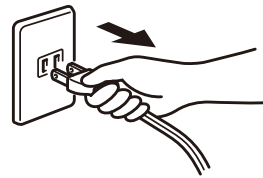
電源プラグを本体で押しつけない

- 傷つき、過熱・火災の原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

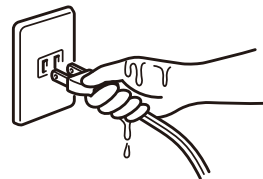
- 感電やケガをするおそれがあります。



プラグを抜く

電源プラグは、濡れた手で抜き差ししない

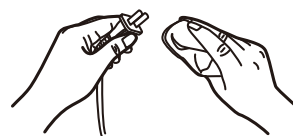
- 感電やケガをするおそれがあります。



ぬれ手禁止

電源プラグの刃および刃の取り付け面のほこりが付着している場合はよく拭く

- 火災の原因になります。



ほこりを取り除く

警告

アースを確実にしておこなう

- アースを取り付けないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。



アース

アースの接続について

■ コンセントにアース端子があるとき

- アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子に確実に接続してください。



■ コンセントにアース端子がないとき

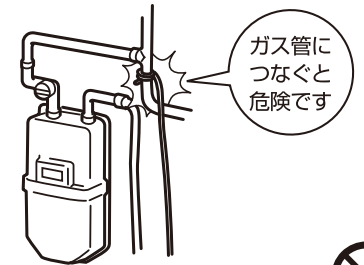
- お買い上げの販売店にアース工事(有料)を依頼してください。アース工事(D種接地工事)は電気工事士の資格が必要です。

次の場所で使う時は、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

- 地下室など湿気の多いところ
- 土間やコンクリートの床などの湿気の多いところ
- 洗い場など、水のかかりやすいところ

次のところにはアース線を接続しないでください

- ガス管 …… 爆発や引火の危険性があります。
- 水道管 …… プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- 避雷針・電話のアース線 …… 落雷のときに大電流が流れ危険です。



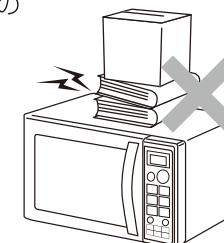
漏電しゃ断器について

水気の多いところに据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

注意

上にものを置いたり、布などをかぶせたりしない

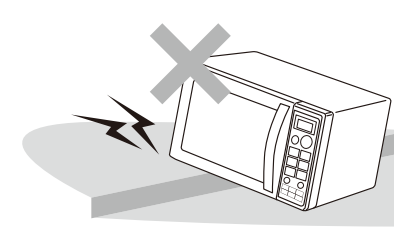
- 天面は必ず開放してください。
変形・発火・火災の原因になります。



禁止

不安定な場所に置かない

- 落ちたり、倒れたりして、ケガをする原因になります。
また、置き台からはみ出して設置しないでください。

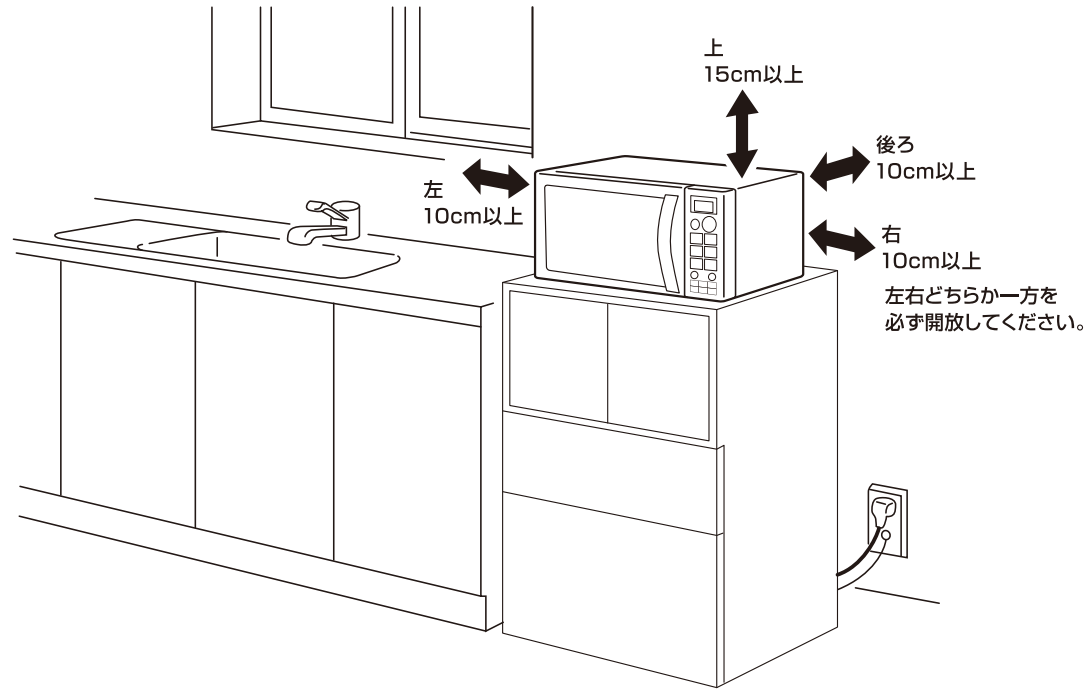


禁止

⚠ 注意

すき間をあけて置く

- 過熱し火災の原因になります。また、左・右・後ろいずれかの面を必ず開放して設置してください。
窓ガラスがある場合は、窓ガラスから20cm以上離してください。(窓ガラスが割れるおそれがあります。)



- ⊘ 熱に弱い家具やコンセントのある壁面に排気口を向ける場合は熱変形するおそれがあるため遠ざけてください。
禁止

お願い

調理以外の目的に使わない

- 加熱により、発火・発煙・やけどのおそれがあります。

ターンテーブルや容器を急に冷やさないでください。

- 加熱後、庫内にあった丸皿や容器を急に冷やさないでください。ヒビが入ったり、割れたりすることがあります。
また、本体ドアに水をかけたりしないでください。

テレビやラジオから3m以上離してください。

- 雑音や映像の乱れの原因になります。

庫内がカラのまま作動させないでください。

- 庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になります。

オーブンレンジの近くでは無線機器(無線LANなど)通信機能が低下することがあります。

- 無線機器の取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

ミックスベジタブルや根菜類は、少量での加熱をしないでください。

- 爆発・火花・発火・故障の原因になります。

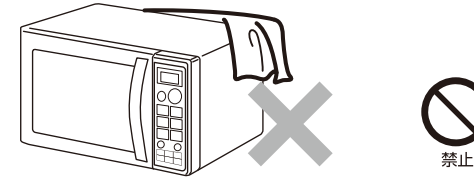
調理中は時々庫内を確認してください。

- 加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、時々庫内を確認してください。

⚠ 注意

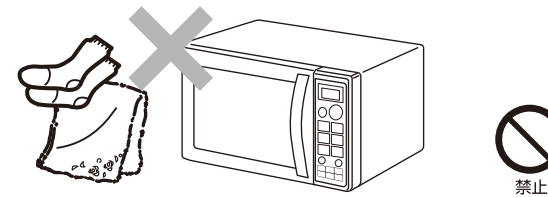
吸気口・排気口をふさがない

- 内部の温度が上がり、火災の原因になります。



衣類・ふきんの乾燥など、調理以外に使用しない

- 過熱・異常動作して、発火・火災の原因になります。



ドアに無理な力や衝撃を加えない

- 本体が倒れてケガをしたり、変形し電波漏れの原因になります。



ターンテーブルに衝撃を加えない

- 破損したり、落下してケガの原因になります。容器や食器の出し入れのときは、ターンテーブルのふちに当たらないように注意してください。



電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

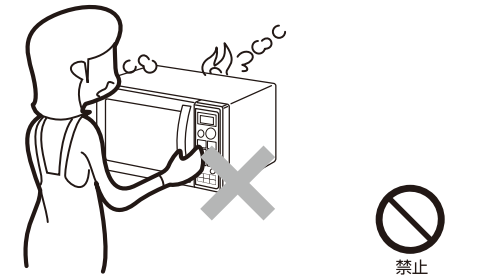
- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



プラグを持つ

庫内で発煙・発火した場合はドアを開けない

- ドアを開けると勢よく燃え、火災の原因になります。



発煙・発火してしまったときは、次の処置をしてください

- ① ドアを開けずに、取消キーを押してください。
- ② 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③ 本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。
- ④ 鎮火しない場合は、水または消火器で消火してください。

処理後は…

そのまま使用せずに、必ず販売店に点検を依頼してください。

ドアに物をはさんだまま使用しない

- 電波が漏れ、人体に障害を与えるおそれがあります。



食品・油・煮汁などで汚れたままにしたり、加熱したりしない

- さびや発煙・発火の原因になります。
付着したときは必ずふき取ってください。



長期間で使用にならない場合は、安全のために電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

⚠ 注意

● オープン・グリル加熱のとき ●

加熱や加熱後しばらくは高温のため
庫内やキャビネットには触れない
(ドアの取っ手や操作パネルは除く)

- 高温のためやけどの原因になります。



禁止

食品の出し入れはミトン(厚めの手袋)
を使う

- やけどのおそれがあります。
また、破れたり濡れているミトンは使わ
ないでください。熱く感じたり、やけどの
おそれがあります。



指示

調理後のターンテーブルは、キャビ
ネットや熱に弱いものの上に置かない

- 焦げや変形の原因になります。



禁止

加熱後のお手入れは、本体や庫内が冷
めてから行う

- やけどのおそれがあります。



指示

● レンジ加熱のとき ●

缶詰、びん詰、レトルト袋の食品は容器
に移してから加熱する

- 発火・破裂して、ケガ・やけどの原因になります。
また鮮度保持剤(脱酸素剤)を入れたまま加熱しない
でください。発火することがあります。



容器に移す

皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目
を入れて加熱する

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。



指示

容器のふたは栓は外して加熱する

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。



ふたを外す

容器の取り出しや、ラップを外すときは
注意する

- 容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に
出てやけどをするおそれがあります。



高温注意

乳児のミルクなどのあたためは、仕上
がり温度を確認する

- 幼児がやけどをするおそれがあります。
よくかき混ぜてから仕上がり温度を確認
してください。



指示

卵はそのまま加熱しない

- 爆発(破裂)して、大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。
ゆで卵のあたためもしないでください。



禁止

金属製のもの、アルミホイルなどは使わ
ない

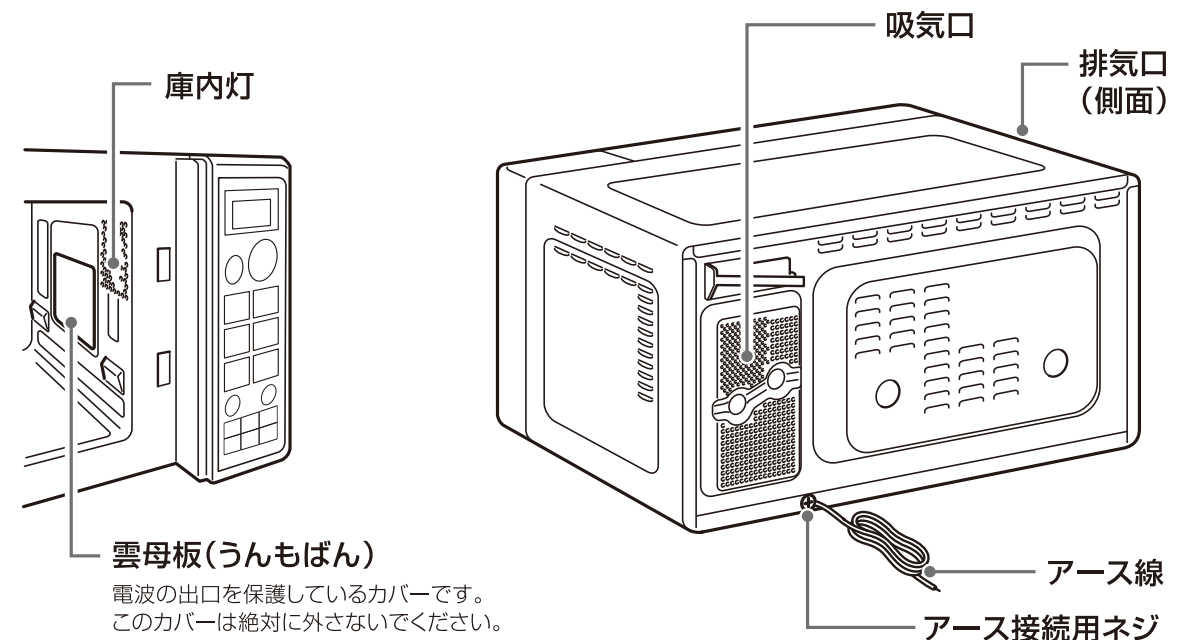
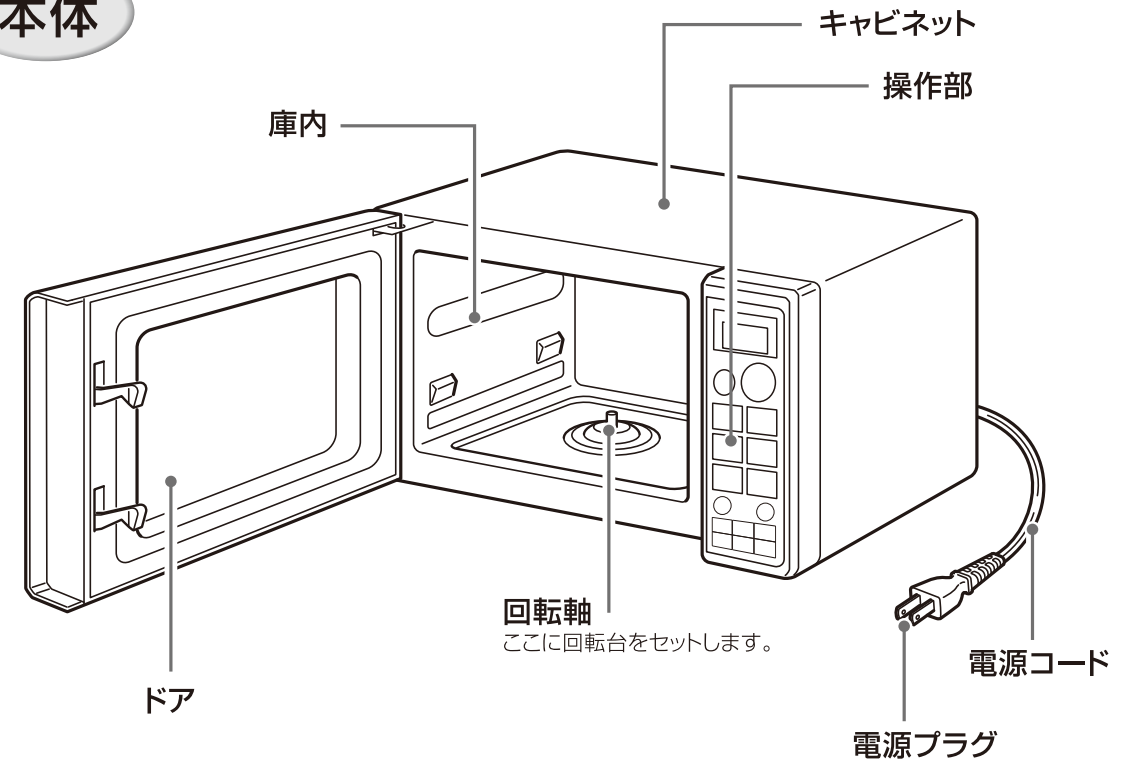
- 火花が発生して、故障の原因になります。
※ ただし、アルミホイルの電波を反射する
特性を利用して、解凍などに部分的に
使いことがあります。



禁止

各部のなまえ

本体



操作部

表示部

自動メニューの番号や仕上がり調節、時間、温度などを表示します。

取消 キー

設定を間違えたときや、加熱を途中でやめたいときに使います。

仕上がり/温度調節 キー

自動メニューでの仕上りの強弱の調節やオープン加熱の温度合わせに使います。

■仕上りの強弱の調節

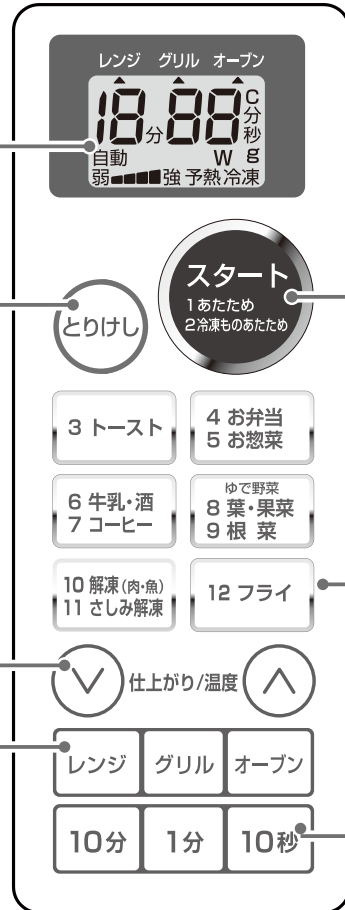
- ⓪ 加熱時間が1~2割短くなる
- Ⓜ 加熱時間が1~2割長くなる

手動調理 キー

調理に合わせて、手動で時間や温度を設定するときに使います。
→ 20~24ページ

自動電源オフ機能

調理後しばらく何もしないと、自動電源オフ機能がはたらき、電源が切れます。ドアを開閉することで電源が入ります。電源が入ると表示部に「0」と表示します。



あたため/スタート キー

スタート

加熱を開始するときに使います。加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートキーを押すと加熱を再開します。

あたため/冷凍ものあたため

キーを押すと自動でレンジ加熱を行います。
→ 12ページ

自動メニュー キー

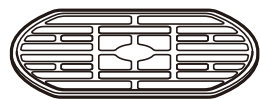
温度や時間の設定を自動で行います。

- 3 トースト → 14ページ
- 4 お弁当 5 お惣菜 → 15ページ
- 6 牛乳・酒 7 コーヒー → 16ページ
- 8 葉・果菜 9 根菜 → 17ページ
- 10 解凍(肉・魚) 11 さしみ解凍 → 18ページ
- 12 フライ → 19ページ

時間設定 キー

手動調理するときの時間設定に使います。
→ 20~24ページ

付属品



回転台 1枚

庫内にセットし、この上にターンテーブルを乗せて使用します。
トーストは、ターンテーブルを乗せずにこの上に直接置いて焼きます。

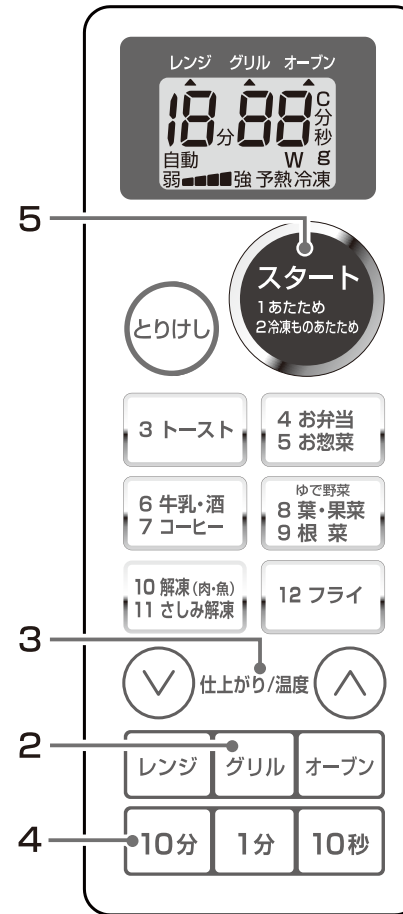


ターンテーブル 1枚

強い衝撃をあたえないように注意してください。特に、容器や食器の出し入れの際は気をつけてください。

空焼きのしかた

- 初めて使う前に、油やおいを取り除くため空焼きをしてください。
- 換気のために窓を開けたり換気扇を回したりしてください。
- 油の焦げるにおいや煙が出たりすることがありますが、異常ではありません。



1 庫内に何もセットせずにドアを閉める
庫内に何もいないことを確認してください。

2 **オープン** を押す

3 **⓪** **Ⓜ** を押して200℃に合わせる

4 **10分** を押して時間を20分に合わせる

5 **スタート** を押す

庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、空焼きが始まります。



空焼き終了













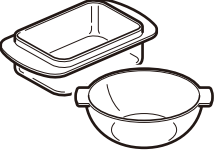


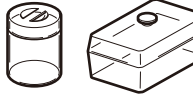


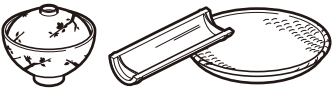





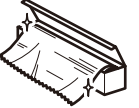


電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。



注意

- 空焼きは連続して行わないでください。
- 空焼き後に庫内底面に汚れやしみなどが出ることがあります。庫内が冷めてからお手入れを行ってください。
- 空焼きをせずに調理を行ってしまった場合でも食品には影響はありません。

使える容器・使えない容器

容器の種類	レンジ加熱	ヒーター加熱(オープン・グリル)
陶磁器 	 使えます 普段お使いの陶磁器はあらゆる料理のあたためや調理にお使いいただけます。 ただし、金粉、銀粉のほどこされているものは器を傷めたり、火花が飛ぶことがありますので使わないでください。	 使えません ただし、耐熱性のある陶磁器やグラタン皿などは使えます。
耐熱ガラス容器 	 使えます 耐熱ガラス容器は、電子レンジに最適です。 ただし、急冷・急熱で割れることがあります。	 使えます ただし、急冷・急熱で割れることがあります。
通常のガラス容器 	 使えません 耐熱性がないので割れます。強化ガラスも使えません。	 使えません
金属製容器 	 使えません 電波を反射し、調理が出来ません。	 使えます
耐熱プラスチック容器 	 使えます 耐熱温度が140℃以上または「電子レンジ使用可能」の表示があるもの。 油分の多い食品などは高温になるため使えません。また、ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。	 使えません ただし、「オープン、トースト、グリル使用可」の表示のあるものは使えます。
プラスチック容器 	 使えません 溶けたり、燃えたりするので使えません。ポリエチレン、フェノール、メラミン、ユリアなども使えません。	 使えません
漆器および紙・木・竹製などの容器 	 使えません 耐熱性がないので、塗りがはがれたり、ひび割れを起こすことがあります。特に、針金等を使用しているものは発火(スパーク)することがあります。	 使えません ただし、オープンシートは使えます。
耐熱性のあるラップ 	 使えます 耐熱温度が140℃以上のもの。 油分の多い食品などは高温になるため使えません。	 使えません 溶けたり、燃えたりするので使えません。
アルミホイル 	 使えません 電波を反射し、調理が出来ません。ただし、電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。	 使えます

使い方

(1) ご飯やおかずをあたためる

■一度に加熱できる分量: 100~600g
 ※飲み物は、温めないでください。
 飲み物は、「6 牛乳・酒」「7 コーヒー」のボタン(16ページ参照)または手動設定(20ページ参照)であたためてください。

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2 スタートを押す

1回押すと「1 あたため」、2回押すと「2 冷凍ものあたため」になります。



庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

■仕上りの強さを調節したいときは…

- ▽ 加熱時間が1~2割短くなります。
- △ 加熱時間が1~2割長くなります。



できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

■加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



●加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
 ●加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

加熱時間一覧表

■ あたため(常温、冷蔵食品のあたため) ※冷蔵食品の場合は仕上がり調節で強めで加熱します。

	食品の種類	ラップ	分量	あたためのポイント
ごはん物	ごはん	しない	1~4人分 (約150~600g)	かたいときは、水または酒をふりかける。
	どんぶりもの			
	チャーハン			
汁物	コンソメスープ	しない	1~4人分 (約150~600ml)	加熱後は混ぜる。
	ポタージュスープ	する		表面に膜ができるのを防ぐためにラップをする。 加熱後は混ぜる。
焼き物	焼き魚	しない	1~4人分 (約100~400g)	ソース類は加熱後にかける。 (飛び散りや焦げ付きを防ぐため)
	ハンバーグ			
揚げ物	天ぷら	しない	1~4人分 (約100~400g)	平らな皿に重ならないようにのせる。 仕上がりを弱めに調節する。 「⑫フライ」で加熱する。(19ページ参照)
	コロッケ			
	とんかつ			
炒め物	スパゲティ	する	1~2人分 (約100~400g)	乾いているときはバターやサラダ油を少量加えて加熱する。 加熱後は混ぜる。
	焼きそば			
	野菜炒め			
蒸し物	シュウマイ	しない	1~4人分 (約150~600g)	平らな皿に重ならないようにのせる。 表面が乾燥しないようにラップをする。
煮物	煮物	しない	1~4人分 (約150~600g)	煮汁があるときは、少し加えて加熱する。 加熱後は混ぜる。
	カレー・シチュー	する		深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。

■ 冷凍ものあたため(冷凍食品のあたため)

	食品の種類	ラップ	分量	あたためのポイント
ごはん物	ごはん	する	1~4人分 (約150~600g)	ラップに包んだまま、皿や耐熱容器に入れ加熱する。
	ピラフ		1~2人分 (約250~500g)	平らな皿にのせ、ほぐして加熱する。
汁物	コンソメスープ	する	1~2人分 (約150~400ml)	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
	ポタージュスープ			
焼き物	ハンバーグ	する	1~4個 (約100~400g)	仕上がり調節を強めにする。
炒め物	スパゲティ	する	1~2人分 (約100~300g)	加熱後は混ぜる。
	焼きそば			
蒸し物	シュウマイ	する	10~20個 (約100~300g)	表面が乾かないように、軽く水にくぐらせる。 天ぷら敷紙やキッチンペーパーなどを敷いた皿にのせる。
煮物	カレー・シチュー	する	1~2人分 (約100~400g)	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
	酢豚			
その他	ミックスベジタブル	する	約100~300g	耐熱容器に入れ加熱する。
	さやいんげん			
	コーン			

- 冷凍野菜(ミックスベジタブルなど)は、少量での加熱はしないでください。(発火することがあります。)
- 市販の揚げ調理済みの冷凍食品は、「12 フライ」で加熱するとカラッと仕上がります。(19ページ参照)



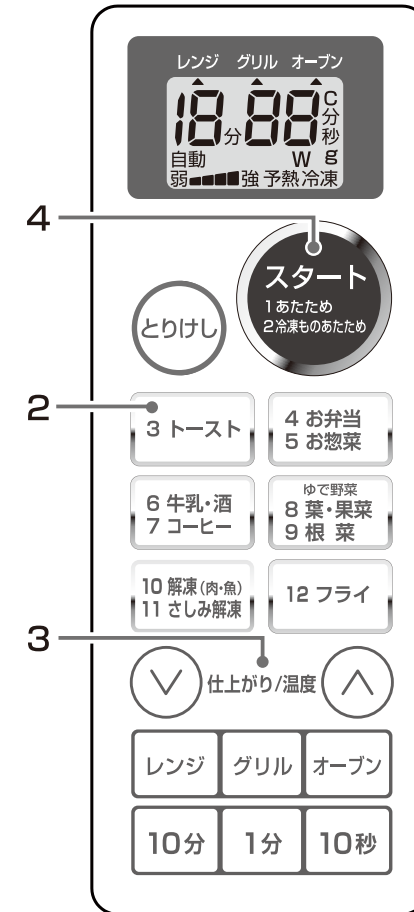
直接「1 あたため」または「2 冷凍ものあたため」キーを押してあたためるときは100g未満の食品はあたためない

- 発火・発煙のおそれがあります。
- レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。



(2) トーストを焼く

■ 一度に加熱できる分量:
1~2枚(4~8枚切り)

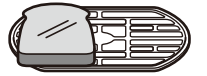


1 丸皿をセットせずにトーストを置く

回転台は外さないでください。
トーストは2枚まで焼くことができます。
待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

例)トースト1枚のとき

2 「3 トースト」を押す



1回押すと「3-1(1枚)」、
2回押すと「3-2(2枚)」のメニューになります。
(押すごとに、3-1と3-2が交互に切り替わります。)

トースト1枚



トースト2枚



3 お好みに合わせて (V) (A) を押して調節する

4 「スタート」を押す

庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱が始まります。



できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)
庫内が熱くなっていますので注意して取り出してください。

■ 加熱が足りないときは…

グリルで様子を見ながら加熱してください。
(24ページ参照)

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

(3) 料理(お弁当やお惣菜など)をあたためる

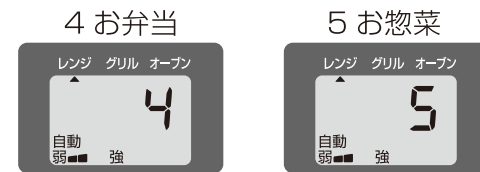
- 一度に加熱できる分量:
4 お弁当: 400~700g
5 お惣菜: 300~500g

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

2 4 お弁当 5 お惣菜 を押す

1回押すと「4 お弁当」、
2回押すと「5 お惣菜」のメニューになります。
(押すごとに、4と5が交互に切り替わります。)



■仕上がりの強さを調節したいときは…

- ▽ 加熱時間が1~2割短くなります。
- △ 加熱時間が1~2割長くなります。

3 スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。
約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

- 加熱が足りないときは…
レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
(20ページ参照)

(4) 飲み物(牛乳やコーヒーなど)をあたためる

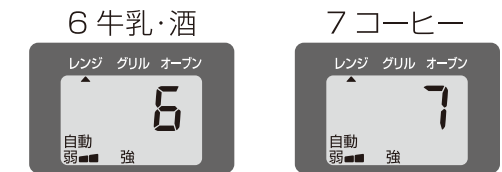
- 一度に加熱できる分量: 1~4杯
- 加熱前の基準温度
牛乳…冷蔵保存 約8℃
酒・コーヒー…常温保存 約20℃
- 2杯以上は分量をそろえてください。
- 容器の8分目まで入れてください。
- コップは低めの広口容器を使う。

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

2 6 牛乳・酒 7 コーヒー を押す

1回押すと「6 牛乳・酒」、
2回押すと「7 コーヒー」のメニューになります。
(押すごとに、6と7が交互に切り替わります。)



■仕上がりの強さを調節したいときは…

- ▽ 加熱時間が1~2割短くなります。
- △ 加熱時間が1~2割長くなります。

3 スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。
約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

- 加熱が足りないときは…
レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
(20ページ参照)

●加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
●加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

●加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
●加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

(5) 野菜をゆでる

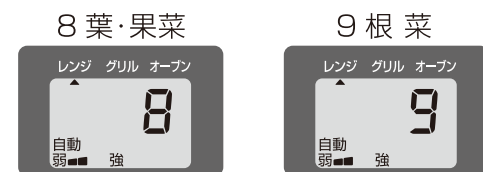
- 一度に加熱できる分量：
8葉・果菜：100～400g
9根菜：100～1,000g

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

2 を押す

1回押すと「8葉・果菜」、
2回押すと「9根菜」のメニューになります。
(押すごとに、8と9が交互に切り替わります。)



■仕上がりの強さを調節したいときは…

- ▽ 加熱時間が1～2割短くなります。
- △ 加熱時間が1～2割長くなります。

3 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。
約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

■加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
(20ページ参照)

※21ページの「野菜をゆでるときのポイント」
もあわせてご覧ください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上がります。
- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。

(6) 解凍する

- 一度に加熱できる分量：
10解凍(肉・魚)：100～400g
11さしみ解凍：300～500g

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

2 を押す

1回押すと「10解凍(肉・魚)」、
2回押すと「11さしみ解凍」のメニューになります。
(押すごとに、10と11が交互に切り替わります。)



■仕上がりの強さを調節したいときは…

- ▽ 加熱時間が1～2割短くなります。
- △ 加熱時間が1～2割長くなります。

3 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。
約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

■加熱が足りないときは…

レンジ「200W」で様子を見ながら加熱してください。
(20ページ参照)

- 発泡トレイを使わない場合は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置き解凍してください。
- 庫内や丸皿が熱いときは、ドアを開けて冷ましてください。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

(7) 揚げ物(天ぷらや唐揚げなど)をあたためる

■一度に加熱できる分量: 100~300g

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

3 12 フライ を押す

「12 フライ」のメニューが表示されます。



3 お好みに合わせて (V) (A) を押して調節する

4 スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。
約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

- 加熱が足りないときは…
グリルで様子を見ながら加熱してください。
(24ページ参照)

(8) 手動調理 レンジを使う

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

2 レンジ を押して出力を合わせる

押すごとに、600W → 450W → 200Wと切り換ります。

例) 600Wの場合



3 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

- 設定できる時間 600W … ~30分まで
450W … ~99分まで
200W … ~99分まで

※時間設定キーを押した後に出力を変えたい場合は、取消キーを押して手順2からやり直してください。

4 スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

- 途中で様子を見ながら調理してください。
- 食品の量が2倍になると、加熱時間は2倍弱になります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

上手にレンジを使うポイント

■ 上手に調理(加熱)するために…

お弁当などは、1個ずつ温める

- 上下に積み重ねたりすると上手にあたたまりません。

容器は必ず確認する

- 発泡スチロールや耐熱性のない容器は、あたためないでください。

ゆでる・煮るなどの調理は、食材の厚みや大きさをそろえる

- 厚みや大きさをそろえることにより、加熱ムラを少なくすることができます。
- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすとよりムラなく仕上がります。

加熱の途中で、裏返したりかき混ぜる

- 加熱ムラをすくなくすることができます。

卵はそのまま加熱しない

- 爆発(破裂)し、大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。ゆで卵のあたためもしないでください。

■ 上手に解凍するために…

手動設定で解凍するときは、必ず200Wの出力で解凍する

ラップやふた、飾りは外して解凍する

- 発泡トレイのまま解凍できます。ラップなどに包んで冷凍した食品は、平らなさらにキッチンペーパーなどに敷いた上に食品を置いて解凍してください。

解凍前に常温で放置しない

- 冷蔵庫から出してすぐに解凍することをお勧めいたします。食品から水(汁)が出るなどして風味や鮮度を損なう原因になります。

アルミホイルを上手に利用する

- 形や厚みが均一でない食品は薄いところや細かいところを、厚みのある食品は外周をアルミホイルで包むことにより、解凍ムラを防ぐことができます。

※アルミホイルは庫内側面やドアに当たらないように注意してください。また通常の加熱調理にはアルミホイルを使わないでください。発火(スパーク)して故障の原因になります。

加熱調理を行った後は、庫内を十分に冷ましてから解凍する

- 加熱調理を行った後に解凍をするときは、ドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。

野菜をゆでるときのポイント

■ 葉・果菜類

洗った後の水滴がついたままラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

葉菜類

- 葉と茎を交互に重ねます。(太い茎には十字に包丁を入れてください。)
- アクのある野菜(ほうれん草、春菊、小松菜など)は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。
- 量が多いとき(300g以上)は、半分に分けてラップに包んでください。

果・花菜類

- 大きさをそろえて切ります。
- アクのある野菜(なす、ブロッコリー、カリフラワーなど)は、加熱前に食塩水につけてアク抜きをします。
- 色の濃い野菜(さやいんげん、グリーンアスパラガスなど)は加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。

■ 根菜類

ラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

丸のままゆでるとき

- 洗って、皮付きのままラップに包みます。
- 2個以上のときは、できるだけ大きさをそろえて重ならないように並べます。
- 加熱の途中で一度上下を返します。
- じゃがいも、さつまいも、さといもなどは、加熱後庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らします。

切ってゆでるとき

- 皮をむき、大きさをそろえて切ります。

※小さく切ったものや少量で加熱すると、火花が出て焦げたり、乾燥することがあります。様子を見ながら加熱してください。

(9) 手動調理 オープンを使う(予熱あり)

1 ターンテーブルを外し **オープン** を押す

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。予熱のときはターンテーブルを入れしないでください。(焼き上がりが悪くなります。)

2 **▽** **△** を押して温度を設定する

押すごとに10℃単位で100℃～200℃の範囲で設定できます。40℃(発酵)は予熱できません。温度設定後に、時間を合わせると予熱なしの設定になります。

3 **スタート** を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

予熱完了 電子音が2回鳴り予熱の完了をお知らせします。

※約15分間予熱を保持します。(予熱温度が200℃のとき、約10分後に温度が180℃まで下がります。)

4 ターンテーブルをセットし食品を庫内に入れる

5 **10分** **1分** **10秒** を押して時間を設定する

10秒～99分の設定ができます。20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

6 **スタート** を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。



- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

(10) 手動調理 オープンを使う(予熱なし・発酵)

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

2 オープン を押す

3 温度設定ボタンを押して温度を設定する

押すごとに40℃(発酵)または10℃単位で100℃~200℃の範囲で設定できます。

4 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

10秒~99分の設定ができます。
20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

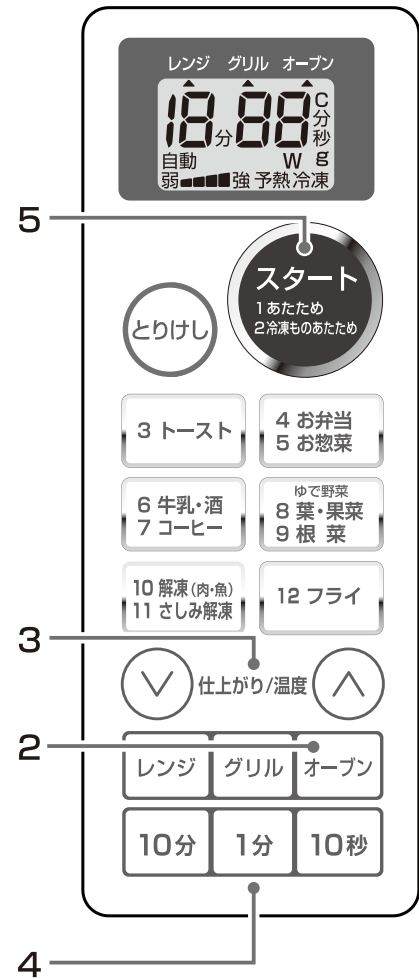
5 スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。



発酵について

室温やご使用される容器によって、庫内温度は変わることがあります。様子を見ながら時間を調整してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。(発酵を除く)
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

(11) 手動調理 グリルを使う

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーツ」と音が鳴り電源が入ります。

2 グリル を押す

3 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

10秒~99分の設定ができます。
20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

4 スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。



- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

加熱のしくみ

レンジ加熱

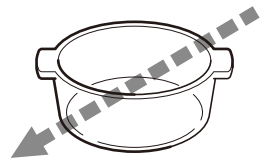
電波(高周波)で食品を内と外から同時に加熱します。

- 電波(高周波)が食品にあたると食品の水分に吸収され、水の分子に摩擦運動が起きます。この摩擦運動による熱で、食品は内と外から加熱されます。

■ 電波の特性



水分のある食品は、吸収されます。



耐久性のあるガラス容器、陶器などは、透過します。

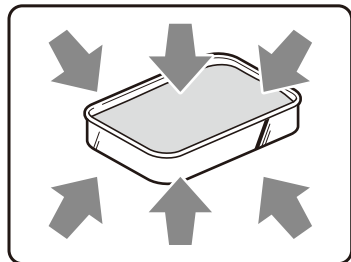


金属製の器などは反射します。

ヒーター加熱

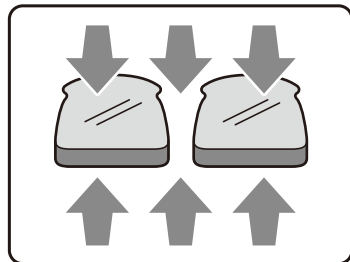
■ オープン加熱

上下のヒーターで庫内全体を加熱し、焼き上げます。



■ グリル加熱

上下のヒーターで庫内全体を加熱し、食品の表面に焼き色を付けます。



レンジ+ヒーター加熱

電波(高周波)とヒーターで同時に加熱します。〔12 フライ〕メニュー)

お手入れのしかた

⚠ 警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、また濡れた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。



プラグを抜く ぬれ手禁止

本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。



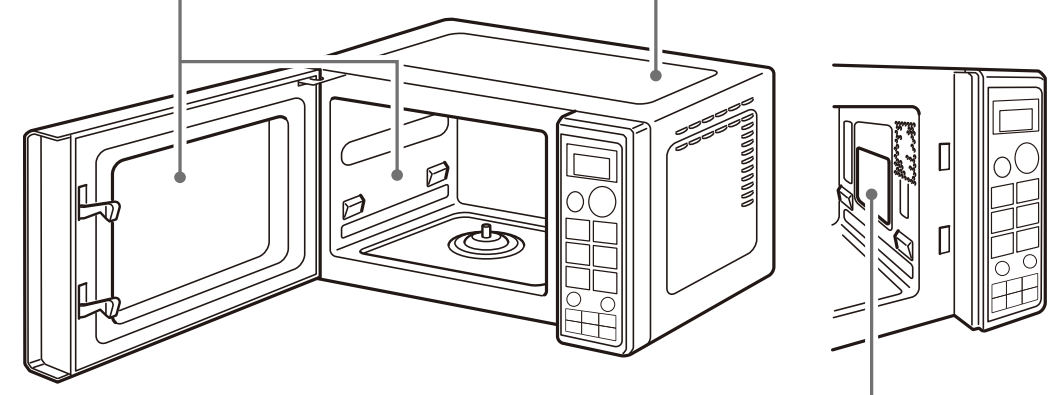
水かけ禁止

庫内・ドアの内側

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
庫内底面は、ターンテーブル・回転ローラーを外して拭いてください。
落ちにくい汚れは、ぬれふきんをのせ、ふやかしてから拭いてください。

キャビネット(本体)

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。
吸気口に付いたほこりは定期的に拭き取ってください。



ドア

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

ターンテーブル・回転台

水洗いし、十分に水気を拭き取ってください。
回転台の中央をつかみ、垂直に引き上げて外してください。
回転台を庫内底面の軸にしっかりとめ取り付けてください。

雲母板(うんもばん)

電波の出口を保護しているカバーです。
食品カスがついたまま使用すると、発煙・発火しやすいため、こまめにお手入れしてください。
このカバーは絶対に外さないでください。

ご注意

- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形・発煙・発火の原因になります。
- 洗剤をお使いになる場合は、台所用中性洗(食品、野菜、調理器具用)をうすめて使用してください。

■ 電源プラグ・コードの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか?
- 電源プラグがコンセントに根元まで確実に差し込まれていますか?
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか?
- 電源プラグの刃およびび刃の取り付け面にほこりが付着していませんか?

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に下記のことを確認してください。

こんなときは	●ここを確認してください
まったく動かない	●電源プラグが抜けていませんか? ●停電ではありませんか? ●ブレーカーが切れていませんか? ●調理中にドアを開閉しませんでしたか?
キーを押しても何も反応がない	●表示部に「0」を表示していますか? → 電源オフ機能が働いている場合はドアを開閉し「0」表示が出てから操作してください。
スタートを押しても加熱しない	●ドアがきちんと閉まっていますか? → 再度ドアを閉めなおしてください。 メニューは選びましたか? (出力、時間の設定はしましたか?)
すぐに加熱が止まる	●庫内が熱いときは、温度センサーが働き加熱を止めることがあります。 → ドアを開けて庫内を冷ましてから加熱してください。
回転しない 回転ムラがある	●回転台・ターンテーブルを正しくセットしていますか? 食品(容器)が庫内の壁に触れていませんか?
食品があたたまらない	●金属容器やアルミホイルを使っていませんか?
レンジ調理のときに火花が出る	●金属容器やアルミホイルを使っていませんか? ●金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使っていませんか?
煙が出る いやなにおいがする	●ご購入後にカラ焼きされましたか? ●庫内やドアに、食品カスや煮汁などの油、液体が付いていませんか?
加熱中に上ヒーターが ついたり消えたりする	●メニューによりヒーター出力を調節しています。故障ではありません。
加熱中に「カチカチ」と音がする	●機械のスイッチ切換音です。故障ではありません。
加熱中に庫内から「ポコン」と 鳴ったり、きしむような音がする	●ヒーター(オープン/グリル)加熱をしているとき、熱で庫内壁面が膨張すると音が することがあります。
ドアがくもり水滴が落ちる	●食品から水分や水蒸気が出るがありますが本体には影響ありません。
加熱終了後に「ブーン」と音がする	●本体内部のファンが回っている音です。
エラー表示(エラー音が鳴ります。)	
E01	●食品の量が多すぎます。→ 取消キーを押して、分量を減らしてください。
E02	●食品の量が少なすぎます。→ 取消キーを押して、分量を増やすか、加熱時間を減らしてください。
E03~E07	●製品が故障している場合があります。→ご使用を中止して電源プラグを抜きお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

仕様

共通仕様	種類	オープンレンジ
	型番	PRV-601S
	定格電圧	100V
	定格周波数	50/60Hz
	加熱室有効寸法	280×286×164mm(幅×奥行×高さ)
	丸皿直径	270mm
	外形寸法	461×329×293mm(幅×奥行×高さ)
	電源コード	1.5m
	質量	13.1kg
電子レンジ	消費電力	930/1350W(50/60Hz)
	高周波出力	600W 450W 200W相当
	発振周波数	2450MHz
グリル	消費電力	1250W(50/60Hz)
	ヒーター出力	1200W(上750W 下450W)
オープン	消費電力	1250W(50/60Hz)
	ヒーター出力	1200W(上750W 下450W)
	温度調節	40℃(発酵)、100~200℃

消費電力量の目安	
区分名	B
電子レンジ機能の年間消費電力量	62.3kWh/年(50/60Hz)
オープン機能の年間消費電力量	10.5kWh/年(50/60Hz)
年間待機時消費電力量	0kWh/年(50/60Hz)
年間消費電力量	72.8kWh/年(50/60Hz)

- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しております。
- 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容積の違いで分かれています。
- 製品の的外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

